

令和七年度 練馬区立練馬第三小学校学校経営計画(学校ホームページ版)

教育目標	あたたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる	
目指す学校像	①第一校是『あたたかな心』をあまねく場面で、願い、求める。～『駅直結都心型未来共生学校』 ②ゆとりある中、子どもと教師の奥深い時間を大切にする。	
今年度の配慮点	ア ユニバーサル・デザイン教育に基づく焦点化授業 イ 学年協働・専科支援による学年・学校体制の遂行 ウ 開校50周年に向けた新たな創造の計画・調整	
練三の歩んだ教育の心	練馬小の明治(明治10年上練馬村練馬小学校／練馬尋常高等小学校) 『この道は富士へ行く道 ゆきかいて 踏みかさねたる足あとよ ああ あずま人 剛健と誠を今に せいきわれら』 昭和4年3月『卒業生諸君二』七箇条	練二小の開校・昭和(昭和18年練馬第二国民学校) 『西南とおく富士を見る ほがらかにしてすがすがし 心はひろびろ のびやかに あの山見ならう 我々だ』
		練三小の開校時の願い(昭和51年) 『朝日をうけて 貫井の空に／すすんでまなび なかよく あそぶ／じょうぶなからだ ゆたかな心』

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	保護者評価	児童評価
○学習指導	生涯にわたる学習習慣を確立と基礎基本の定着・活用への意欲の伸長	○学力向上の総合的な取組の推進 OGIGA SCHOOLの実現	★研究の日常化及び日常的な授業研究・改善	（評価 や取組が 十算少数 人数評価 ） □①学力や学が意欲を高める授業 が行われているか。	（評価 ） □①わかる授業
			★常時タブ活の完遂		
			★家庭学習・読書習慣の向上		
○生活指導	やすらぎと はりあいのある 学校生活の確立	○子どもと教師の奥深い時間の充実 ○ユニバーサルデザイン教育と特別支援教育の完遂	★学習規律・生活規律の確立	（評価 を送ること があるか。） □②安心して生活 ができる学校で	（評価 ） □②楽しい学校
			★あたたかな心の人間関係・肯定的評価観の構築 人権を基盤とした教育・研修プログラムの完遂		
			★全学級における特別支援教育の推進		

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	保護者評価	児童自己評価 □①あいさつ □②きまり約束 □③家庭学習 □④読書
○学校運営	公教育の使命を超えた夢ある学校づくり	○働き方改革を踏まえた重点化・精選化による分掌の完遂 ○日常的な○ＪＴ等若手・中堅・ベテランの資質向上	★量から質へ。業務量の不断の見直し。新時代の教育創造。		
			★学年協働・専科支援の遂行		
○特別活動・その他	貫井の地に根差した教育の展開	○新しい教育様式に伴う実を重んじた行事の集約・厳選及び行事の心の日常化	★重点化・精選化における躍動と創造の学校行事	（評定として、子ども等の活動を通して） □③行事等の活動を通して	
			★はりあいとあこがれ、自己有用感と達成感の異年齢集団活動		
			★開校50周年の計画・調整		
○環境整備	先を見通した教育活動の支援と先駆	○区民の期待に応える職務執行の厳正・適正化	■安全・安心・バランスの取れた食の提供 ■安全・安心・整理された環境づくり ■重点的・効果的な予算執行	（評定施設・安全いや・給食が提供されているか。）	